

編集と発行

金木町企画室

青森県北津軽郡金木町
大字金木字朝日山323
電話 532111 (代表) 内線40

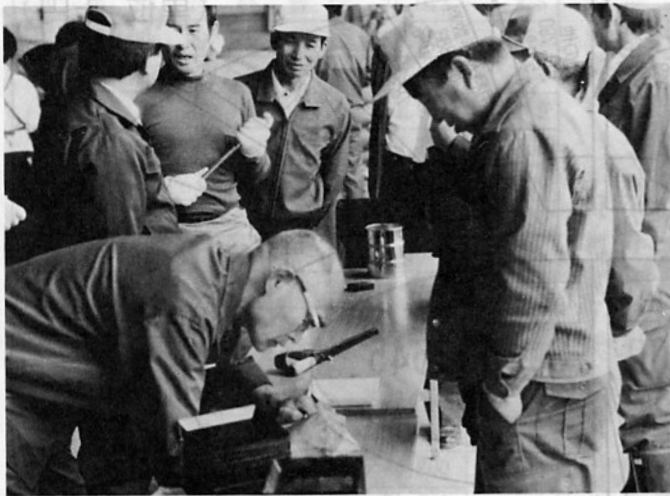


**新三類米地域で
一等米続出!!**

昨年引き続き今年も豊作。三類米地域格上げ。一等米続出。今年の秋は水稲農家にとって三重の喜びが、一昨年までの五年連続冷夏冷害を打ち消すかのようにこだましていました。

汗の結晶が豊作

収穫の秋。りんごを除いた農作物は全般に豊作と言われる今年、水稲も昨年同様、町全体を活気立



三類米の初検査

たせる要因となり、栽培農家はもとより商業などを営む方にも吉報となります。健苗づくりから始まり、

苗代の温度管理、田植後の水管理、追肥作業、さらにイネミズゾウムシなどの病害虫からの予防対策、一日一回り運動、徳首分化期までの中干し、そして表層追肥、適期刈取りなどなど関係機関から色々指導されて来ましたが、作業をする

良質米安定生産を!!

連続豊作が確定した今年の水稲は、品質面でも粒形や光沢も十分に死に米混入

が少ないなどから一等米が続出。九日現在の一等米比率は、調整も良好とあって群を抜き、過去最高の九五・九%で今年度限度数量米一三万九、三一六俵のうち八



コンバインでの収穫 (喜良市)

のは農家の人に変わりなく、やはり永年の経験と知識が、かなりのウエイトを占め、豊作に結び付けました。水稲農家は誰でも我が家自慢の新米を口にするとき一年間の苦労が一番思い起こされ、味も格別と言われます。

等級別数量 (俵)

区分	59年度	比率%	60.10.9 現在	比率%
1等	140,224	89.3	79,046	95.9
2等	15,590	9.9	3,405	4.1
3等	667	0.4	36	0.0
その他	607	0.4	—	—
計	157,088	100.0	82,487	100.0

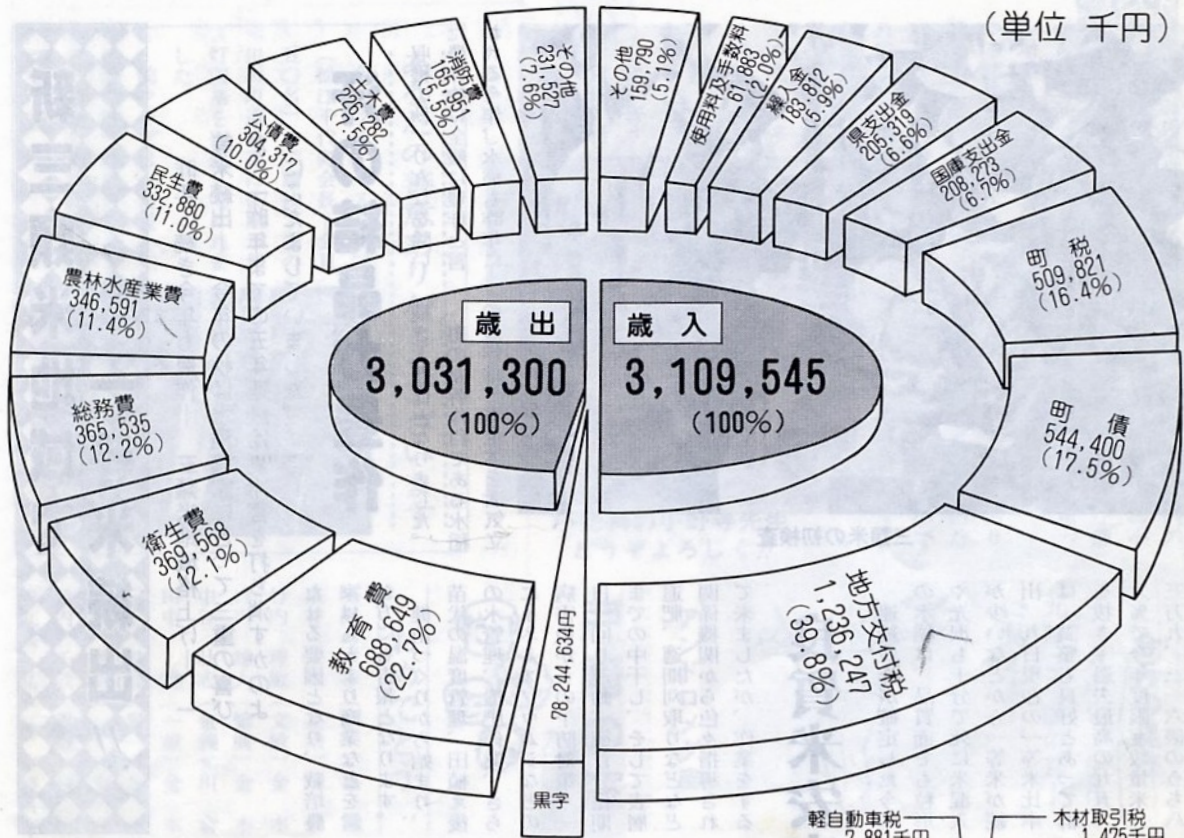
万二、四八七俵の出荷数量を数えています。長雨による刈り遅れが心配されたものの適期刈り取りを果し、文句なしの三類米となり、関係者もほっと一息と言ったところで。数年来、良質米生産が叫ばれ、三類米地域格上げを目標に掲げて来ましたが、実現した今後は、販売環境が厳しくなるとされ、良質米安定生産の実践に心掛け、評価を落さないことが重要となります。今年度産米の等級別総数量は、今月下旬には判明しますが、一等米比率が今から気がかりでなりません。

「住みよい町づくり」に

30億3,130万円を投入

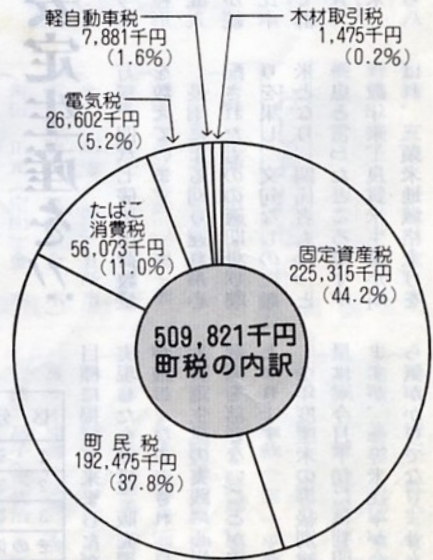
昭和59年度一般会計決算まとまる。

(単位 千円)



国民健康保険特別会計	
(千円)	
歳入	849,643
国庫支出金	484,182
保険税	299,696
繰入金	30,000
療養給付費交付金	17,015
その他	18,750
歳出	842,186
保険給付金	547,793
老人保健拠出金	253,554
総務費	36,232
うち人件費	20,822
共同事業拠出金	4,114
保健施設費	327
その他	166

老人保健特別会計	
(千円)	
歳入	466,591
支払基金交付金	317,200
国庫支出金	90,030
県支出金	22,739
繰入金	22,319
繰越金	13,846
諸収入	457
歳出	462,082
医療給付費	440,484
医療費支給費	6,094
審査支払手数料	907
還付金	14,551
繰出金	46



町税収入未済額27,678,414円

性質別内訳

(単位 千円)

区 分	決 算 額	構 成 比	
1. 人 件 費	812,730	26.8	
2. 物 件 費	199,088	6.6	
3. 維 持 修 繕 費	44,923	1.5	
4. 扶 助 的 経 費	75,043	2.5	
5. 補 助 的 経 費	556,150	18.3	
内 訳	一部事務組合負担金	194,213	6.4
	そ の 他	361,937	11.9
6. 公 債 費	304,179	10.0	
内 訳	元 利 償 還 金	304,042	10.0
	一 時 借 入 金 利 子	137	0.0
7. 積 立 金	30,858	1.0	
8. 投 資、出 資、貸 付 金	19,780	0.7	
9. 繰 出 金	22,358	0.7	
10. 投 資 的 経 費	966,192	31.9	
内 訳	補 助 事 業 費	430,613	14.2
	単 独 事 業 費	497,239	16.4
	県 営 事 業 費	6,800	0.2
	災 害 復 旧 費	31,540	1.1

九月十二日招集された第百十三回金木町議会定例会で、昭和五十九年度一般会計歳入歳出決算が町監査委員の意見書と共に議会の認定に付され、同二十日万場一致で認定されました。

また、今議会では、三特別会計の決算も認定されたほか、昭和六十年年度一般会計を五千四百四十四万円を追加する補正予算も可決されました。

今回は、決算の大綱を紹介いたします。

金木だより編集費用が百一十七千円。行政協力委員研修費百八十二万四千円。清掃委託料が四百九十一万一千円。町長車購入費三百五十九万一千円。交通安全対策費が六百二十七千円。納



総務費・消防費

街灯新設及び修理費が二百七十四万九千円。津軽北部



民生費・衛生費

税貯蓄組合報償金が八百七十四万四千円。選挙啓発費が四十万九千円。津軽北部消防事務組合負担金が一億五千三百五十七万四千円。

農林水産業費



老人福祉事務組合負担金が六百七十一万四千円。金木老人福祉センター新築工事費二千四百四十万円。各保育所給食材料が一千六百五十二万三千円。結核、子宮がん、胃がん検診委託料が六百五十八万三千円。西北五衛生処理組合負担金が三十二万六千三百円。金木病院負担金が一億六千三百七十六万三千円。

農道拡幅用地代が四百万円。雲雀野地区ほ場整備事業が二百五十万円。県営かんがい排水事業費六百二十二万二千円。水稻育苗ビニールハウス設置補助が三百一十一万一千円。災害農業経営維持資金利子補給が一千六百五十四万五千円。牧場業務委託料が四百九十九万円。転作特定作物振興対策費が五

水道事業会計

(千円)	
収益	207,098
営業収益	108,916
うち給水収益	96,919
営業外収益	98,182
うち会計補助金	86,767
費用	198,532
営業費用	119,294
うち人件費	23,114
うち減価償却費	47,828
営業外費用	79,238
うち支払利息	79,238
経営利益	8,566
当年度未処理欠損金	70,954
固定資産会計	744,573
給水原価	309.76 ^円 /m ³
年間総有収水量	582.521m ³

土木費



道路台帳整備委託料が一千九百万円。町道舗装新設工事費二千四百六十八万七千円。側溝整備工事費四千八十六万七千円。一番橋工事費一千九百六十五万円。新喜良市線特改四種工事費一

教育費他



金中新築工事費が二億一千三百七十一万円。同用地購入費が一億四千六百三十八万円。体育施設費が一億一千三百八十八万円。

▽災害復旧費 三千五百十四万円。▽長期償還金 一億三千四百四十一万円。同償還利子 一億七千三百六十万円。▽財政調整基金 積立 三千八百五十八万円。

千四百七十二万八千円。

津軽ファッショ

株式会社

企業誘致運動を進めていた当町に、新しく「津軽ファッション株式会社」の進出が決まり、さる十月十二日、役場会議室で調印式が行われました。

町に3番目の誘致企業 61年3月に 操業を開始

金木町には、これまで昭和五十年に池田繊維株式会社、昭和五十六年にリバー金木工場がそれぞれ誘致企業として操業しており、今回の津軽ファッション株式会社が三つの企業が誘致されました。

調印式は、古川町長のほか、野宮議長や企業誘致促進特別委員ら関係者二十人が出席。席上古川町長が「企業誘致運動が実現できてうれしい、今後末長く町に根をおろした企業に発展するよう祈ります。」とあいさつ。

続いて津軽ファッションを代表して鈴木和雄代表取締役が「町の発展に少しでも貢献できるよう地域社会へ密着した人の和と地元への協力を第一に考え事業を進めていきたい。今後ともよろしく願います。」と所信を述べました。

このあと調印に移り、古川町長と鈴木代表取締役がそれぞれ協定書に記名捺印し、固い握手を交わしました。

旧喜良市中学校跡地で操業

町では、今年三月の定例議会で、企業誘致促進特別委員会（吉田米逸委員長）を設置したほか、町内に新たに工場を設置したものでその設備投資が三千万円以上、五十人以上の従業員を常事雇用する企業について固定資産税相当額を助成するなどを折り込んだ。金木町工場設置奨励条例を制定し、企業誘致運動を進めて来ましたが、今回の会社は、条例制定後第一号の誘致企業になる見込みです。

昭和六十一年三月には、婦人服の縫製加工企業として、今年度八十名、来年度六十名の雇用人員が見込まれ、年商三億円を目標に操業されます。

津軽ファッション株式会社は、岐阜県に本社を持つ株式会社スズキの分身で、五所川原市にも「青森ファッション株式会社」として進出しており、今回、旧喜良市中学校の跡地に、来月十日、工場建築を着工する予定です。



太宰の生んだ金木町
誰にも恥じない
きれいな選挙



金中3年
丹場 将人

将来の子どもの
ためにも
正しい選挙



金中3年
宮下 留里香

おくらない
うけとらない
良い町づくりの第一歩



金中3年
山田 浩基

きれいな選挙は
明日への願い



金中3年
白川 ゆか子

町のため
みんなのためにも
良い選挙



金中3年
田中 美香子

代表者
決める大事な
その一票



金中3年
渡辺 淳子

明るい一票
みんなで作ろう
太宰の町を



金中3年
泉谷 光志

私達の声を
聞いて
ください

金木町選挙管理委員会
金木町明るい選挙推進協議会

県営ほ場整備が完工

記念碑を建立して祝う

昭和五十一年から進められていた金木地区県営ほ場整備事業が、このほど竣工し、さる九月十八日、中央公民館で関係者ら約二百五十人が集り完工記念式典を開き完成を祝いました。



記念碑の除幕式

て鮮明に印されています。式典は、原田理事長が「完成した美田は、共同の成果であるとともに、共同の礎であり、新しい農業が永遠に培われることを願います」と式辞を述べ、経過報告がなされたあと、山内県農林部次長や古川町長が「整備されたほ場での、生産性向上による農業の発展を期待します」と祝辞を述べました。

この整備事業は、金木北部、中部、南部地区に分けられ、昭和五十一年から小田川土地改良区が主管となつて次々と着工にこぎつけ、一、二五四ヘクタールの水

式典を前に金木中部地区の国道三三九号線沿いでは原田一実小田川土地改良区理事長ら関係者約五十人が参列して、完工を祝つて建立した。古里の水美しく農興す」と刻された記念碑を

記念碑の裏面には、県営ほ場整備の経緯が事蹟として、

なつてのつりや ⑥

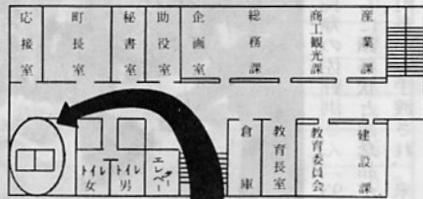
選挙管理委員会事務局

選挙は常に公正に、確実に、迅速にを要求され、全国の都道府県及び市町村に選挙管理委員会が設けられています。

常に啓発運動を推進し、住民の政治意識を高揚すること。に大別されます。

選挙管理委員の行う主な仕事を例示すると、①選挙の期日を決めること②選挙人名簿を作ること③候補者の届出から当選人が決まるまでの全てに関すること④明らるい選挙が行われるよう

間に名簿を閲覧できるようにし、



2階 選挙管理委員会

管理職の

プロフィール

選挙管理委員会事務局長

土岐 伊久雄(60)

遂に五十才代に突入...

私の一言！男女満二十才になると公法（公職選挙法）でも民法でも商法でも刑法でも「一人前の人格者」として扱われ、あらゆる権利が与えられると同時に、義務も背負わされることとなります。

選挙による代表者の選出は、国や地方公共団体の施策にとり入れる方法として最も重要なことであり、住み良い社会をつくるためにあなたの一票に寄せられる期待は大きいと思います。

 <p>良い選挙 良い人えらんで 良い町を</p> <p>金中2年 黒滝 亜貴子</p>	 <p>町が良ければ 人も良し 選挙も良し</p> <p>金中3年 阿部 里香</p>	 <p>一票で 明るく楽しい 太宰の里を</p> <p>金中3年 松江 俊寿</p>	 <p>良い町に するもしないも あなたの一票</p> <p>金中3年 徳田 清一</p>
 <p>投票日 誠実な人に さあ一票</p> <p>金中2年 津島 和也</p>	 <p>金木町 汚れた選挙を しない町</p> <p>金中2年 横野 文人</p>	 <p>誘惑に まどわされずに きれいな一票</p> <p>金中2年 小関 優</p>	 <p>良く選び 決めたらすぐに 投票を</p> <p>金中2年 阿部 徹也</p>

長寿を祝い

「町敬老大会」

町内のお年寄りを一同に会して、さる9月21日「金木町敬老大会」が中央公民館で催され、80才以上の長寿者夫婦など5組、47名を顕彰し、長寿を祝いました。

町が主催する今年の大会は、昨年を上回る四百五十人のお年寄りが参加。古川町長が「町の発展にご尽力されたことに對し心から敬意を表します。これからも、町の父として母として見守っていただきたい」とあいさつを述べました。



古川町長から顕彰を受ける長寿者

このあと、早速顕彰状の伝達に移り、最長寿の西村ふよさん（95才）や男子最長寿の佐野洪さん（93才）らに顕彰状と記念品が古川町長から手渡され、米賣の原田一実県議や花田一社会福祉協議会長らの祝辞を受けました。

いそがしいおばあさん

喜良市小六年 古川 美穂

お母さんも、お父さんといっしょに出かけに行っていましたので、私と弟のめんどうをみてくれているのがおばあさんの役目です。おばあさんは、朝、一番早く起きて、ごはんをたいたり、おかずを作ったり。日曜日も休むひまもなく、ガラスをみがいたり、部屋をそうじしたり、洗たくを

とても大変です。あまりいそがしそうなので、私が「手伝ってけるが」と言っって手伝いをする、と「へば、助かるなあ」と言います。私は家において家の中のことをやる人も大変なんだなあと思いました。



家の仕事ばかりではありません。私が、時々、スキ一部分の練習でおそくなるとおばあさんは心配して首を長くして待っています。「今日は、おそいなあ。」家に帰ると、そう言います。そんなことまで、心の中で

心配してくれているのだと思います。「お母さん達、早くこなかなあ。」といつも言います。おばあさんは、私達のめんどうをみきれないからだと思います。弟と私がけんかすると、「なしていつもけんかばれするじや。」とおこります。弟がふざけて「うんこ、しょんべ」などと、きたないことを言うとおこつて言います。だから私だけでもきたないことを言わないようにしています。時々、おばあさんは「休みだば、すぎでねな。」と言います。「休みだばけんかばかりしてまねもの。」と言うので、私は、けんかすればおばあさんがこまるので、けんかをしないようにしようと思っっています。でも、なぜか弟とまたけんかして、おばあさんをおこらせてしまうのです。私は、こうしていつも弟とけんかばかりしていると今までもおばあさんはいそがしくしてしまうので、やらないように、もっと気をつけたいと思っています。

 <p>しあわせを願うはずなら 公明選挙</p> <p>金中1年 泉谷 美好</p>	 <p>人のまねするのはやめて 正しい一票</p> <p>金中2年 小笠原 二郎</p>	 <p>良い町はきれいな選挙で つくるもの</p> <p>金中2年 竹内 官</p>	 <p>一票は一人ひとりの真心で</p> <p>金中2年 三上 洋昭</p>
 <p>自分の意志をしっかりと持って 正しい選挙</p> <p>金中1年 白川 麻紀</p>	 <p>良い選挙 良い人 良い町 良い一票</p> <p>金中1年 黒滝 友紀</p>	 <p>明るい選挙で 住みよい町に</p> <p>金中1年 白川 昭憲</p>	 <p>買収は町をほろぼす シロアリだ</p> <p>金中1年 須郷 雄史</p>

(10月1日)

金木町

長寿者番付

達者でがんばってマス

鎌田 稲辰さん (81歳)

明治37年9月8日生

住所 嘉瀬新堤町

○……嘉瀬で達者な方を探して居たら、この人以外にないと言われたのが鎌田さんでした。鎌田さんは、ご存じ吉幾三さんのおじさんに当る声自慢の巻。

◇……若い頃から歌(民謡)ッコ好ギデ今でもやってラオン。おハコはジョンガラ節とドタレバチで老人クラブの演奏会有るトギ指導ッテハバオガシバテがんばッ

東		西	
西村 ふよ (95)	林 町	横網	大橋 つね (95)
浅木 似知 (94)	美晴町	大関	佐野 洪 (93)
黒滝善之助 (93)	蒔 田	関脇	古川 とみ (92)
鳴海 男治 (92)	田 町	小結	花田 きね (92)
高橋 常作 (91)	寺 町	前頭	中谷 みの (91)
新潟 たけ (91)	小川町	同二	泉谷豊次郎 (91)
前田 タヨ (90)	神 原	同三	山谷 きく (90)
土岐 志よ (90)	畑 中	同四	棟方 さな (90)
濱田 きせ (90)	上昭和町	同五	津田 孫市 (90)
太田 助七 (89)	若松町	同六	黒川 ふに (89)
白川 ふよ (89)	向 道	同七	今 とめ (89)
葛西 きな (89)	神明町	同八	須崎 りせ (89)
浅利 ふで (89)	女 坂	同九	小野 たき (89)
其田 さわ (88)	女 坂	同十	小山内タヨ (88)
岡田健三郎 (88)	野 崎	同十一	角田 サト (88)
濱田 さき (88)	下派立	同十二	桑田初五郎 (88)
今 謙光 (88)	上柏木	同十三	葛西 つよ (88)
関本 くり (88)	湯の川	同十四	新潟 つな (88)
米谷 ゆわ (88)	林 町	同十五	中西 タカ (88)
			若松町

てシタジヤ。オラのオヤジ(善之助)も歌ッコ好きデ嘉瀬の桃の師匠であった人だオン。オラタジ兄弟、小さい時から天幕張ったサジギ組まれた所で歌ったもんだ。オラの弟(稲一さん)吉幾三さんの父)だきや民謡の県大会で三回優勝したこと有る。善人(吉幾三さん)も小さい頃からこの影響受けタゲタナアア。思い出?ンダナア!…、昭和十六年の雪解けの頃、満州サ移民地視察に行った

事あって、その時、こっちの冬より厳しくて体を気付かって移民をやめダことある。考えて見れば、中国サ残留孤児作るところであつたなあ。ワラシ六人サ、孫十二人居るばツテ、あの時あつちに居れば……。山サ、山菜やきのこ採りに行くのが一番の楽しみで第一の健康法だオン。



〇〇番、第1ゲート通過!!

 <p>金木町 きれいな選挙で 良い町に</p> <p>金中1年 工藤真理</p>	 <p>自分の意志で つくろう明るい 金木町</p> <p>金中1年 山中 貴美子</p>	 <p>この一票 良い町づくりの 第一歩</p> <p>金中1年 松田 誠一</p>	 <p>お母さん みんなのために きれいな一票</p> <p>金中1年 近村 由紀子</p>
 <p>町づくり それはきれいな 選挙から</p> <p>金中1年 日置 早苗</p>	 <p>選ぶ人 選ばれる人 清い人</p> <p>金中1年 津島 泰美</p>	 <p>この町が 良くなるための この一票</p> <p>金中1年 古川 美香</p>	 <p>その一票が すべてを決める 正しい選挙</p> <p>金中1年 成田 好穂</p>

「金木病院カルテ」

はじめまして。
十月一日から金木病院小児科を担当している小野寺典夫(つ)です。

紙面をお借りして自己紹介、抱負及びPRを述べます。

出身は、岩手県一関市。旧伊達藩ですので伊達男ということになります。

地元の高校を経て、弘前大学医学部を卒業後、小児科学、特に小児血液学を専攻しております。

趣味は、音楽(下手なカラオケ、バイオリン等)や旅行などですが、三十才に近づくにつれ、体力の衰えを身にしみて感じ、ジョギングでもしなければいけないと思っている昨今です。

家に帰れば美人!の妻と一才の男児がおり、優しいパパでもあります。妻も子供もまだ金木の町に友達が居りませんので、冬を楽しく過ごせる様な仲間を現在募集中です。

さて、当院の小児科ですが、二年前に常勤となつて

から飛躍的に患者さんの数が増加し、さらに乳児検診や予防接種と、大忙しの毎日です。

しかし、何時間も待たされて短時間の診察で終わってしまう外来診療一つをとってみても、多くの問題点を含んでおります。

今後、皆さんの意見、希望等を考慮しながら診療システムを少し

す。



小児科の小野寺先生
どうぞよろしく!!

すつ改善してゆき、院内の診療だけでなく、地域の小児保健に貢献できる様な態勢を整えて行きたいと思っております。

最後に、何分微力でありませんが、当地方の小児のために努力する所存ですのでよろしくお願い致します。

あなたの善意ありがとうございます

金木ライオンズクラブ

(松江千代寿会長)会員五〇名)で、藤枝湯の川の町道沿道に街路水銀灯四基を寄附してくれました。

同クラブは「友愛と奉仕の精神」に徹し、今までも多くの寄附を頂いています。



今月の星座

十一月中旬、午後九時ごろ頭の真上に見えます。



アンドロメダ座

戸籍の窓

九月届出



おめでとう

- 鳴海あずさ(信一)嘉瀬
- 泉谷 汐里(英治)川倉
- 竹内 理敏(文敏)金木
- 白川 雄大(繁廣)金木
- 中谷 壯志(金義)川倉
- 田中 覚(一雄)金木
- 三上 月絵(賢一)金木
- 田中 孝章(昇)金木
- 竹内 千敬(義継)藤枝
- 伊丸岡 品(博)喜良市

おしあわせに

- 山崎 友也(好隆)金木
- 對馬 綾子(純一)金木
- 横山みずほ(和幸)金木
- 今まゆみ(正男)喜良市
- 山中 孝弘(孫一)嘉瀬
- 對馬 敏子(栄)板柳町
- 今 昭徳(博)五所市
- 石戸谷牧子(富雄)金木
- 角田 正元(定由)金木
- 工藤友美子(吉兼)稲垣村
- 成田 太一(太助)車力村
- 金嶋 文子(春一)川倉
- 中村 光秀(陸二)五所市
- 成田 セツ(武千代)喜良市
- 安田 尚(幸春)市浦村
- 浅木 裕子(全)金木
- 後藤 健吉(健)宮城県
- 奈良里美子(一雄)金木
- 浪岡 正幸(仁三男)青森市
- 沢田幸江子(良雄)金木
- 山中 長(二男)嘉瀬
- 佐藤 栄子(正栄)鯉ヶ沢町

おくやみ

- 岡田 清仁(武久)喜良市
- 向井 真弓(治郎)東北町
- 米塚 弘敏(保雄)金木
- 山田 順子(栄吉)八戸市
- 今井 欣哉(実)平賀町
- 伊藤 尚子(行雄)嘉瀬
- 葛西 光昭(長次郎)尾上町
- 吉田 哲子(意智男)蒔田
- 工藤 満(繁美)川倉
- 一戸 順子(五三郎)五所市
- 佐々木康導(法導)金木
- 其田 昌子(美代治)五所市
- 今 常一(常男)嘉瀬
- 田中 栄子(盛義)中里町
- 下山ちせ(92)藤枝
- 中谷 政信(59)川倉
- 伊丸岡藤四郎(75)喜良市
- 鳴海 ミヨス(75)嘉瀬
- 今 清一(83)喜良市
- 阿部 金次(66)嘉瀬
- 中西 サヨ(83)金木
- 徳田 カヤ(78)蒔田
- 鈴樹 文吉(57)金木



はじめまして
あずさちゃん
8月27日生まれ
体重 3,100g
嘉瀬
鳴海信一さんの長女